

INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO IDWR

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2015年第48週
(11月23日～11月29日)

* 2015年12月2日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成27(2015)年12月3日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター
健康危機管理情報課

電話：03-3363-3213(直通)
FAX：03-5332-7365
e-mail：www@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数（一類～四類） 2015年48週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		45週	46週	47週	48週	年累計	48週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							
	結核	48	76	48	60	3,269	287	21,796
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 ^{*1}							
	中東呼吸器症候群 ^{*2}							
	鳥インフルエンザ(H5N1)							
	鳥インフルエンザ(H7N9) ^{*3}							
三類	コレラ	1				1		6
	細菌性赤痢		2	1	1	53	1	149
	腸管出血性大腸菌感染症	2	3	4	1	324	24	3,437
	腸チフス				1	13		33
	パラチフス					8		29
四類	E型肝炎	1	5	1		29	2	179
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎	1				38	2	226
	エキノコックス症					1	1	20
	黄熱							
	オウム病							5
	オムスク出血熱							
	回帰熱							4
	キャサヌル森林病							
	Q熱							
	狂犬病							
	コクシジオイデス症					2		3
	サル痘							
	重症熱性血小板減少症候群 ^{*4}							57
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	チクングニア熱				1	7		17
	つつが虫病	2		3		9	33	273
デング熱	1	5	2	1	84	5	274	
東部ウマ脳炎								
鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)								

*1 病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

*2 病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。2014年7月26日より指定感染症に定められた後、2015年1月21日より二類感染症に変更された。

*3 2013年より指定感染症に定められた後、2015年1月21日より二類感染症に変更された。

*4 病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		45週	46週	47週	48週	年累計	48週	年累計
四 類	ニパウイルス感染症							
	日本紅斑熱					1		200
	日本脳炎							2
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症					2		4
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	発しんチフス							
	ボツリヌス症							1
	マラリア					16		39
	野兔病							2
	ライム病			1		2		10
	リッサウイルス感染症							
	リフトバレー熱							
	類鼻疽					1		1
	レジオネラ症	3	3	2	4	141	25	1,457
レプトスピラ症	1				10		27	
ロッキー山紅斑熱								
2015/12/2集計								

(全数把握対象疾患のコメント・一類～四類)

〈二類感染症〉

結核 60件 肺結核 33件、その他の結核 7件、肺結核及びその他の結核 1件、無症状病原体保有者 17件、疑似症 2件、年齢は10歳未満 4件(うち5歳未満 3件)、20代 12件、30代 8件、40代 4件、50代 6件、60代 11件、70代 5件、80代 9件、90歳以上 1件、推定感染地は国内 51件、インドネシア 1件、ネパール 1件、ベトナム 1件、ミャンマー 1件、中国 1件、国外(渡航先不明) 1件、国内又は国外(渡航先不明) 3件であった。

〈三類感染症〉

細菌性赤痢 1件 患者、菌種はソクネ、年齢は30代、推定感染地はインドネシア、推定感染経路は経口感染であった。
腸管出血性大腸菌感染症 1件 無症状病原体保有者、血清型・毒素型はO157 VT2、年齢は30代、推定感染地は国内、推定感染経路は不明であった。
腸チフス 1件 患者、年齢は40代、推定感染地はミャンマー、推定感染経路は経口感染であった。

〈四類感染症〉

チクングニア熱 1件 患者、年齢は40代、推定感染地はニカラグアであった。
デング熱 1件 患者、病型はデング熱、血清型は3型、年齢は40代、推定感染地はフィリピンであった。
レジオネラ症 4件 病型は肺炎型 3件、無症状病原体保有者 1件、年齢は40代 1件、60代 2件、70代 1件、推定感染地は国内 4件、推定感染経路は水系感染(温泉) 2件、不明 2件であった。

※ 第47週該当分として〔三類〕腸管出血性大腸菌感染症 1件の追加報告があった。

全数把握対象疾患 報告数（五類） 2015年48週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		45週	46週	47週	48週	年累計	48週	年累計
五 類 (全 数 届 出)	アメーバ赤痢	3	5	8	4	181	8	992
	ウイルス性肝炎（A型・E型を除く）	2	3	1	1	48	8	234
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 ^{*2}	2	5	5	5	213	15	1,512
	急性脳炎 ^{*1}	1	2			44	2	448
	クリプトスポリジウム症					3		13
	クロイツフェルト・ヤコブ病			1		23	2	165
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	3	1	3	1	60	6	391
	後天性免疫不全症候群	6	10	8	6	386	15	1,279
	ジアルジア症		1			18	1	72
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	3	1		2	27	3	216
	侵襲性髄膜炎菌感染症				1	8		27
	侵襲性肺炎球菌感染症	8	12	13	3	288	23	2,047
	水痘(入院例に限る) ^{*2}		1		3	48	3	268
	先天性風しん症候群							
	梅毒	21	26	16	17	930	45	2,340
	播種性クリプトコックス症 ^{*2}	1				10	1	104
	破傷風		1			2	1	110
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症					2	1	57
	風しん		1			32	2	151
麻しん					9	2	34	
薬剤耐性アシネトバクター感染症 ^{*2}		1		2	10		32	

2015/12/2集計

*1 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、バネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

*2 2014年9月19日より新たに追加指定された。

（全数把握対象疾患のコメント・五類）

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 4件 病型は腸管 3件、腸管外 1件、年齢は30代 1件、40代 2件、50代 1件、推定感染地は国内 3件、国内又は国外(渡航先不明) 1件、推定感染経路は経口感染 2件、性別不明性的接触又は経口感染 1件、不明 1件であった。

ウイルス性肝炎 1件 B型、年齢は20代、推定感染地は国内、推定感染経路は同性間性的接触、B型肝炎ワクチン接種歴は無しであった。

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 5件 患者 5件、病原菌はエンテロバクター・アエロゲネス 1件、エンテロバクター・クロアカ 4件、年齢は50代 1件、60代 2件、70代 2件、推定感染地は国内 5件、推定感染経路は手術部位感染 1件、院内感染 1件、医療器具関連感染(尿路カテーテル) 1件、不明 2件、90日以内の海外渡航歴は無し 5件であった。

劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1件 血清群はB群、年齢は5歳未満、推定感染地は国内、推定感染経路は接触感染であった。患者は死亡が確認された。

後天性免疫不全症候群 6件 無症候キャリア 6件、無症候キャリアの年齢は20代 2件、30代 1件、40代 3件、推定感染地は国内 5件、不明 1件、推定感染経路は性的接触 5件(同性間 4件、両性間 1件)、不明 1件であった。

侵襲性インフルエンザ菌感染症 2件 血清型は検査未実施 2件、年齢は80代 1件、90歳以上 1件、推定感染地は国内 2件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 1件、不明 1件、ヒブワクチン接種歴は不明 2件であった。

侵襲性髄膜炎菌感染症 1件 血清群はW-135群、年齢は40代、推定感染地は国内、推定感染経路は不明であった。

侵襲性肺炎球菌感染症 3件 血清型は検査未実施 3件、年齢は30代 1件、50代 1件、60代 1件、推定感染地は国内 3件、推定感染経路は不明 3件、肺炎球菌ワクチン接種歴は無し 2件、不明 1件であった。

水痘(入院例) 3件 検査診断例 3件、年齢は5歳未満 1件、30代 1件、40代 1件、推定感染地は国内 3件、推定感染経路は不明 3件、水痘ワクチン接種歴は無し 1件、不明 2件であった。患者のうち1件は死亡が確認された。

梅毒 17件 早期顕症梅毒Ⅰ期 7件、早期顕症梅毒Ⅱ期 6件、無症候梅毒 4件、年齢は20代 8件、30代 4件、40代 3件、50代 2件、推定感染地は国内 16件、国内又は国外(渡航先不明) 1件、推定感染経路は性的接触 17件(同性間 3件、異性間 11件、性別不明 3件)であった。

薬剤耐性アシネトバクター感染症 2件 患者 2件、年齢は70代 2件、推定感染地は国内 2件、推定感染経路は以前からの保菌 1件、院内感染 1件、90日以内の海外渡航歴は無し 2件であった。患者のうち1件は死亡が確認された。

※ 第46週該当分として〔五類〕薬剤耐性アシネトバクター感染症 1件の追加報告があった。

※ 第47週該当分として〔五類〕カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 1件、侵襲性肺炎球菌感染症 1件の追加報告があった。

定点把握対象疾患 報告数 2015年48週

上段: 報告数
下段: 定点当たり

定点種別	対象疾患	2015年				報告 医療 機関数	定点 医療 機関数
		45週	46週	47週	48週		
小児科	RSウイルス感染症	352 1.36	310 1.20	335 1.29	310 1.19	260	264
	咽頭結膜熱	72 0.28	89 0.34	109 0.42	98 0.38		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	571 2.20	655 2.53	722 2.79	643 2.47		
	感染性胃腸炎	1,397 5.39	1,871 7.22	2,063 7.97	1,974 7.59		
	水痘	123 0.47	142 0.55	140 0.54	167 0.64		
	手足口病	98 0.38	57 0.22	97 0.37	56 0.22		
	伝染性紅斑	87 0.34	89 0.34	131 0.51	94 0.36		
	突発性発しん	118 0.46	143 0.55	160 0.62	137 0.53		
	百日咳	3 0.01	8 0.03	12 0.05	6 0.02		
	ヘルパンギーナ	18 0.07	10 0.04	11 0.04	13 0.05		
	流行性耳下腺炎	154 0.59	141 0.54	147 0.57	171 0.66		
	川崎病 *1	7 0.03	3 0.01	5 0.02	3 0.01		
	不明発しん症 *1	26 0.10	19 0.07	27 0.10	27 0.10		
	インフル エンザ	インフルエンザ *2	77 0.19	61 0.15	99 0.24		
眼科	急性出血性結膜炎	1 0.03				39	39
	流行性角結膜炎	27 0.69	30 0.77	38 0.97	40 1.03		
基幹	細菌性髄膜炎 *3					25	25
	無菌性髄膜炎	2 0.08	1 0.04	6 0.24	1 0.04		
	マイコプラズマ肺炎	26 1.04	40 1.60	31 1.24	28 1.12		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)		3 0.12	4 0.16			
	感染性胃腸炎(ロタウイルス) *4	2 0.08	1 0.04				
	インフルエンザ入院		1 0.04	2 0.08	1 0.04		
2015/12/2集計							

*1 不明発しん症、川崎病 は東京都が独自に指定する疾患である。

*2 鳥インフルエンザを除く。

*3 インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く。

*4 病原体がロタウイルスであるものに限る。

(今週の注目される定点把握対象疾患)

- ・RSウイルス感染症、流行性耳下腺炎、流行性角結膜炎の定点当たり報告数は、過去5年平均より高い値での推移が続いている。

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2015年48週

	小児科										
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
～5か月	46			21	1			2	2	1	
6～11か月	71	8	3	123	4	3	2	45		4	
1歳	122	18	9	340	4	14	5	75	1		5
2歳	32	15	24	234	13	9	5	6	1	4	7
3歳	25	17	34	185	12	6	10	5			22
4歳	6	19	93	192	22	6	13			1	20
5歳	7	6	90	129	32	3	15	2			24
6歳		3	90	122	19	3	14	1		1	18
7歳		5	84	96	25	4	7				29
8歳		2	64	69	19	3	9				15
9歳		1	53	72	3	1	7				10
10～14歳			70	157	13	3	5		1		18
15～19歳			4	31						1	
20～29歳	1	4	25	203		1	2	1	1	1	3
30～39歳											
40～49歳											
50～59歳											
60～69歳											
70～79歳											
80歳以上											
合計	310	98	643	1,974	167	56	94	137	6	13	171
先週比	-25	-11	-79	-89	27	-41	-37	-23	-6	2	24

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミジ ア肺炎	感染性 胃腸炎 (ロタウイルス)	インフル エンザ 入院
～5か月	1				2			1			
6～11か月		4			1		1				
1歳	2	12	1		2						
2歳		2	1		1			1			
3歳		1	6								
4歳		2	4		1			1			
5歳			7		1						
6歳		3	8		3			2			
7歳			1					6			
8歳		2	9		1			2			
9歳			1		1			3			
10～14歳			10		1			10			
15～19歳			4		3						
20～29歳		1	5		6						
30～39歳			4		8			1			
40～49歳			4		3			1			
50～59歳			6		2						
60～69歳			2		1						
70～79歳			2		3						1
80歳以上											
合計	3	27	75		40		1	28			1
先週比	-2		-24		2		-5	-3	-4		-1

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点把握対象疾患 定点医療機関当たり報告数【保健所別】 2015年48週

	小児科										
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
千代田		0.33		3.00			0.67				
中央区	1.00		0.67	10.00	0.67			0.33		0.33	
みなと	1.17	0.67	1.33	4.50		0.50	0.50	0.67	0.17	0.17	0.17
新宿区	2.00		1.38	2.38	0.13	0.13	0.38	0.25	0.13	0.13	0.13
文京	0.25	0.50	0.75	4.00	1.00			0.50			
台東	0.50	0.50	1.00	9.00	1.25			1.00			0.75
墨田区	1.00	0.40	3.60	4.20	1.00	0.60		0.60			0.20
江東区	1.44	0.11	2.11	21.89	0.89	0.11	0.33	0.22			0.78
品川区	1.63	0.25	1.50	5.00	0.38	0.63		0.38			0.13
目黒区	0.60	0.60	2.60	9.00	1.20	0.40					0.20
大田区	1.46	0.38	2.46	10.38	0.31	0.31	0.31	0.31		0.08	0.31
世田谷	0.56	0.13	3.31	9.25	0.56	0.19	0.25	0.19			0.31
渋谷区			0.50	6.00				0.25			
中野区	0.33		1.33	11.33			0.50	0.50			
杉並	0.40	0.60	1.20	4.10	0.40	0.10	0.40	0.30			0.10
池袋	3.50	0.50	0.50	2.50		0.25		0.25			
北区	1.14		1.00	8.86	0.29	0.14		1.00			1.86
荒川区	1.25		4.75	6.25	4.50	0.25		1.00			2.00
板橋区	0.40		0.70	5.30	0.10		0.20	0.70	0.10		0.20
練馬区	0.62	0.23	2.69	4.00	0.54	0.08		0.92		0.15	1.15
足立	1.54	0.62	1.92	9.38	0.38		0.38	0.38		0.08	1.08
葛飾区	0.50	0.63	1.63	9.88	0.50	0.13	1.00	0.38	0.13		0.25
江戸川	0.67	0.25	2.92	9.92	0.42	0.33	0.25	0.42		0.17	2.42
八王子市	4.55	0.55	3.00	9.73	1.00	0.55	0.36	0.55	0.09	0.09	1.00
町田市	0.50		4.75	10.13	0.63	0.25	0.50	0.50		0.13	0.13
西多摩	0.88	0.25	3.38	1.50	0.63	0.63	0.75				2.00
南多摩	2.00	0.22	2.78	6.11	1.22	0.33	0.11	0.33	0.11	0.22	0.67
多摩立川	0.86	0.36	2.79	4.93	0.43	0.07	0.71	0.36			0.14
多摩府中	1.32	0.84	2.37	6.42	1.26	0.11	0.32	1.42			0.79
多摩小平	1.73	1.07	6.40	10.00	0.80	0.33	1.27	0.87			0.80
島しょ											
東京都	1.19	0.38	2.47	7.59	0.64	0.22	0.36	0.53	0.02	0.05	0.66

	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ入院
千代田								1.00			
中央区					3.00						
みなと	0.17	0.17	0.11					1.00			
新宿区		0.13			0.50			1.50			
文京			0.14								
台東			0.57								
墨田区			0.25					2.00			1.00
江東区		0.22	0.21		2.00						
品川区		0.13	0.08								
目黒区											
大田区		0.38	0.05		1.00						
世田谷		0.13	0.72		0.50		0.50				
渋谷区					1.00			2.00			
中野区					1.00						
杉並			0.13		1.00						
池袋			0.14		1.00			5.00			
北区		0.29			3.00						
荒川区					3.00						
板橋区					1.00						
練馬区			0.29		1.50						
足立		0.08	0.20		3.00						
葛飾区			0.23					6.00			
江戸川		0.25	0.56		2.00						
八王子市	0.09	0.09	0.11		0.50						
町田市	0.13	0.75	0.08								
西多摩			0.14					4.00			
南多摩											
多摩立川		0.14	0.43								
多摩府中			0.13					1.00			
多摩小平					2.50						
島しょ											

東京都	0.01	0.10	0.18		1.03		0.04	1.12			0.04
-----	------	------	------	--	------	--	------	------	--	--	------

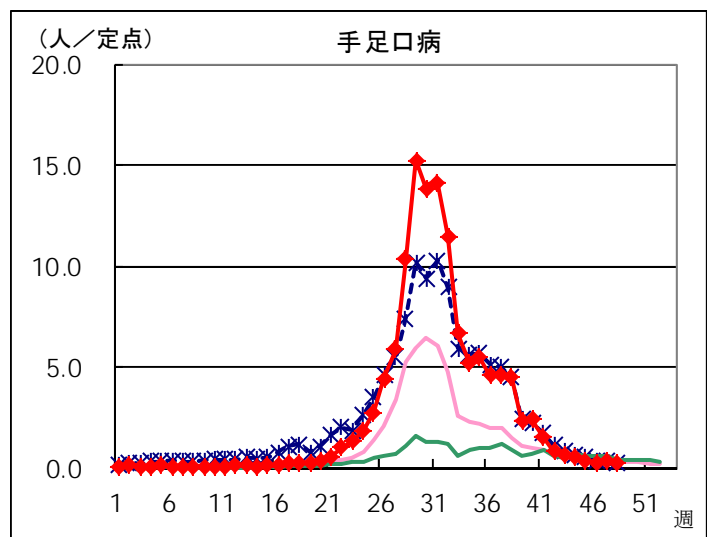
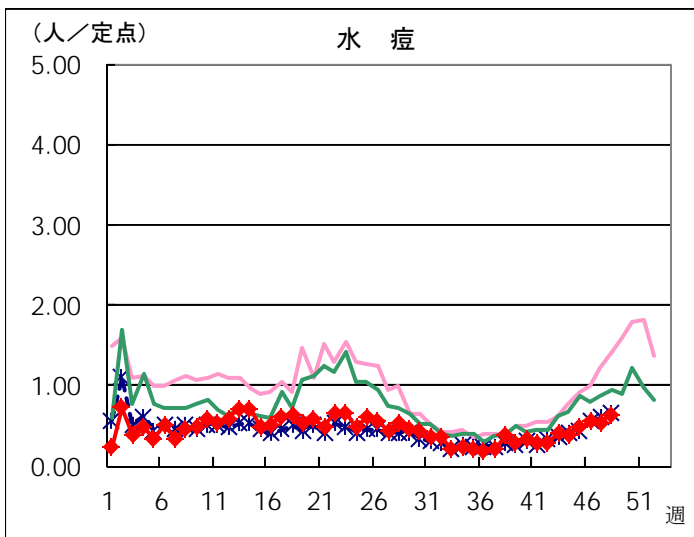
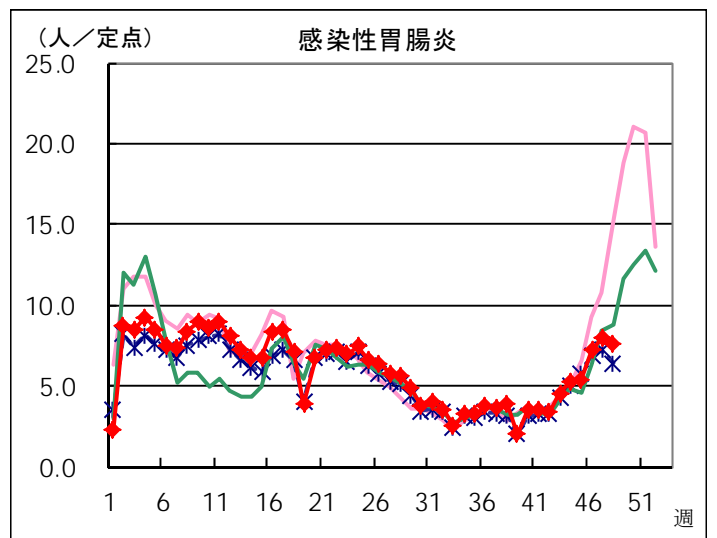
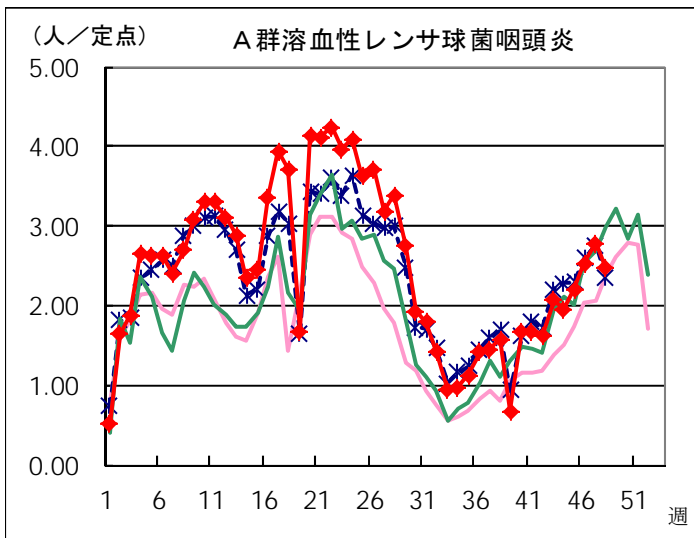
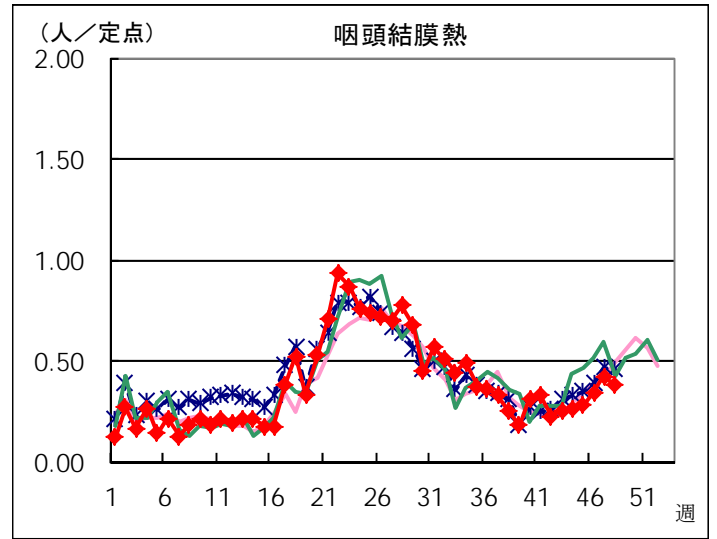
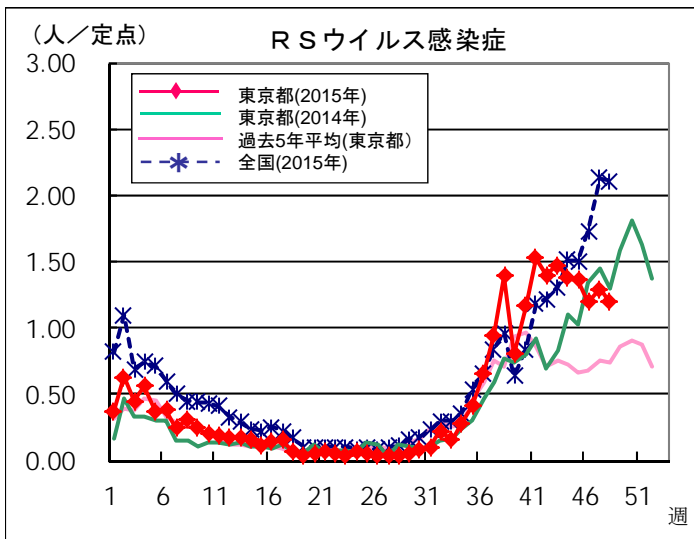
定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2015年48週

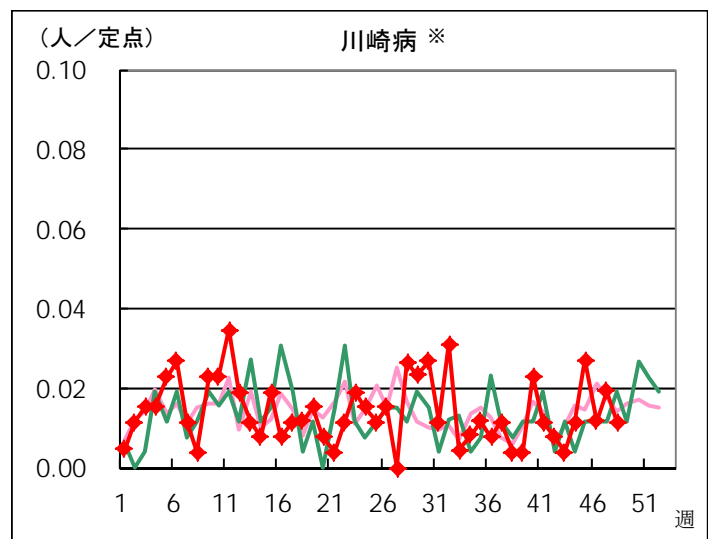
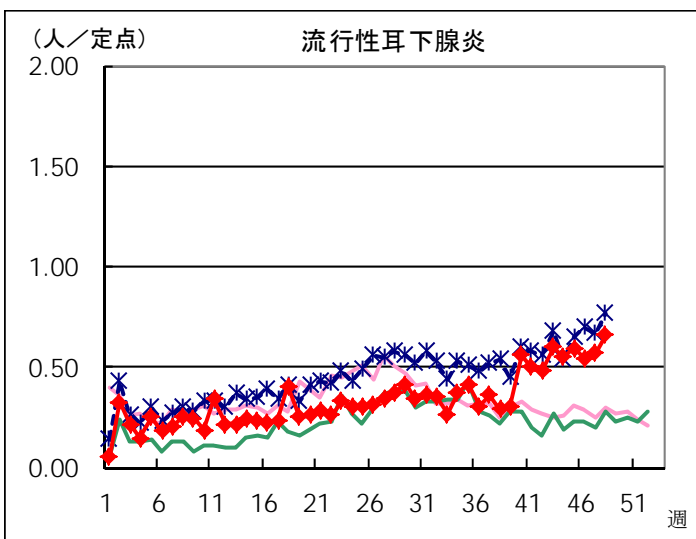
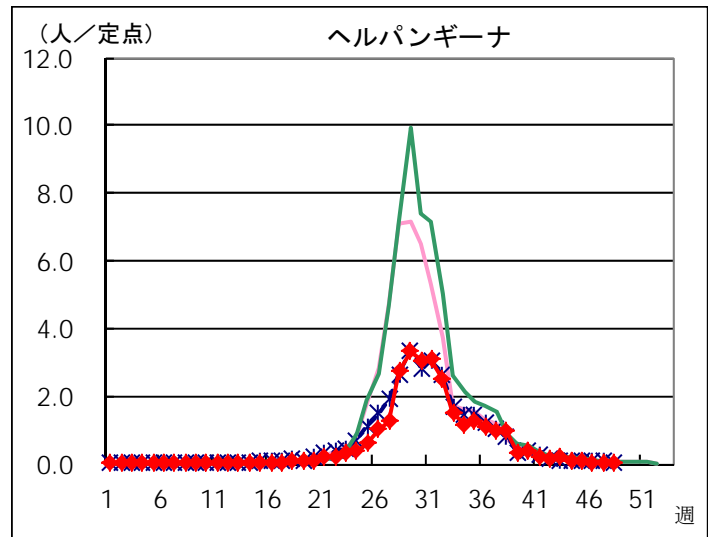
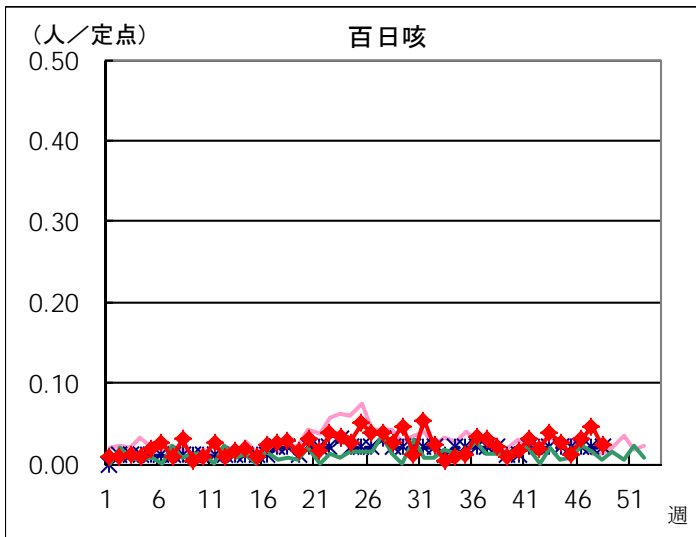
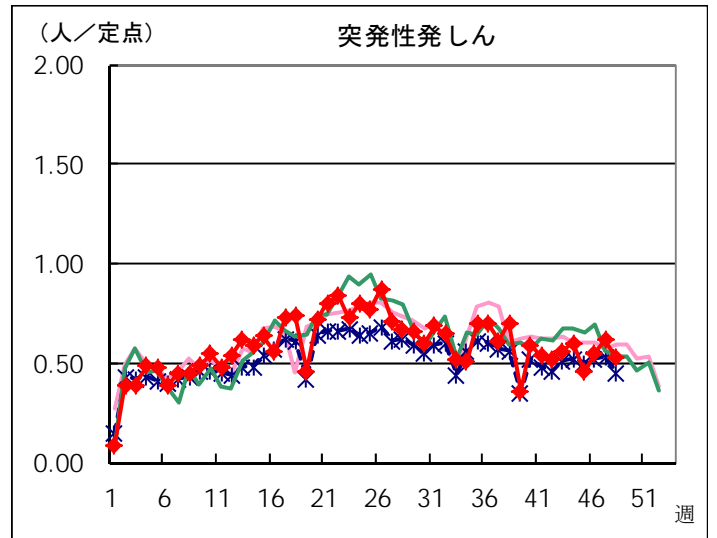
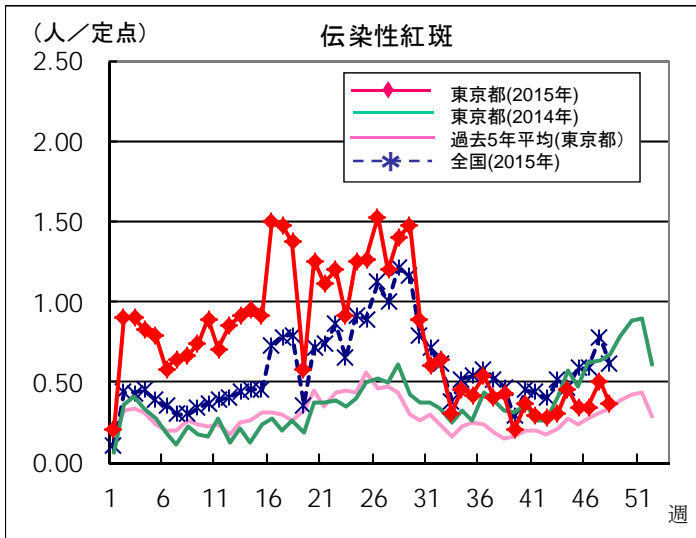
	小児科										
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
千代田		1		9			2				
中央区	3		2	30	2			1		1	
みなと	7	4	8	27		3	3	4	1	1	1
新宿区	16		11	19	1	1	3	2	1	1	1
文京	1	2	3	16	4			2			
台東	2	2	4	36	5			4			3
墨田区	5	2	18	21	5	3		3			1
江東区	13	1	19	197	8	1	3	2			7
品川区	13	2	12	40	3	5		3			1
目黒区	3	3	13	45	6	2					1
大田区	19	5	32	135	4	4	4	4		1	4
世田谷	9	2	53	148	9	3	4	3			5
渋谷区			2	24				1			
中野区	2		8	68			3	3			
杉並	4	6	12	41	4	1	4	3			1
池袋	14	2	2	10		1		1			
北区	8		7	62	2	1		7			13
荒川区	5		19	25	18	1		4			8
板橋区	4		7	53	1		2	7	1		2
練馬区	8	3	35	52	7	1		12		2	15
足立	20	8	25	122	5		5	5		1	14
葛飾区	4	5	13	79	4	1	8	3	1		2
江戸川	8	3	35	119	5	4	3	5		2	29
八王子市	50	6	33	107	11	6	4	6	1	1	11
町田市	4		38	81	5	2	4	4		1	1
西多摩	7	2	27	12	5	5	6				16
南多摩	18	2	25	55	11	3	1	3	1	2	6
多摩立川	12	5	39	69	6	1	10	5			2
多摩府中	25	16	45	122	24	2	6	27			15
多摩小平	26	16	96	150	12	5	19	13			12
島しょ											
東京都合計	310	98	643	1,974	167	56	94	137	6	13	171

	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ入院
千代田								2			
中央区					3						
みなと	1	1	1					1			
新宿区		1			1			3			
文京			1								
台東			4								
墨田区			2					2			1
江東区		2	3		2						
品川区		1	1								
目黒区											
大田区		5	1		2						
世田谷		2	18		1		1				
渋谷区					1			2			
中野区					1						
杉並			2		1						
池袋			1		1			5			
北区		2			3						
荒川区					3						
板橋区					2						
練馬区			6		3						
足立		1	4		6						
葛飾区			3					6			
江戸川		3	10		4						
八王子市	1	1	2		1						
町田市	1	6	1								
西多摩			2					4			
南多摩											
多摩立川		2	9								
多摩府中			4					3			
多摩小平					5						
島しょ											
東京都合計	3	27	75		40		1	28			1

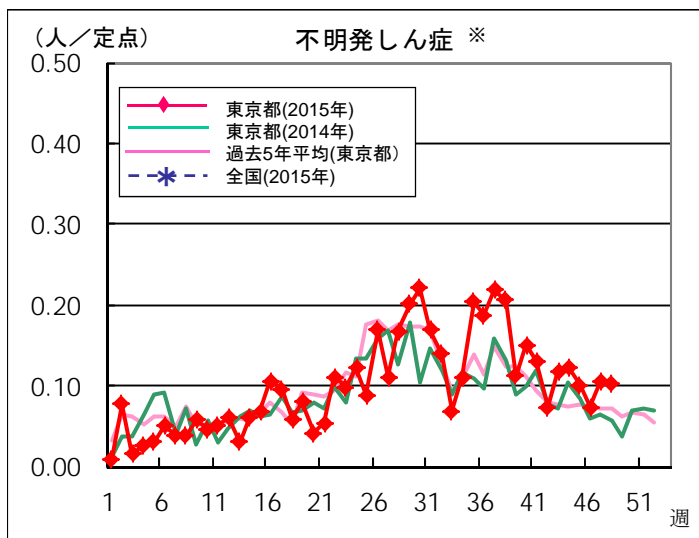
定点把握対象疾患 定点医療機関当たり報告数(2015年48週 現在)

◆ 小児科定点



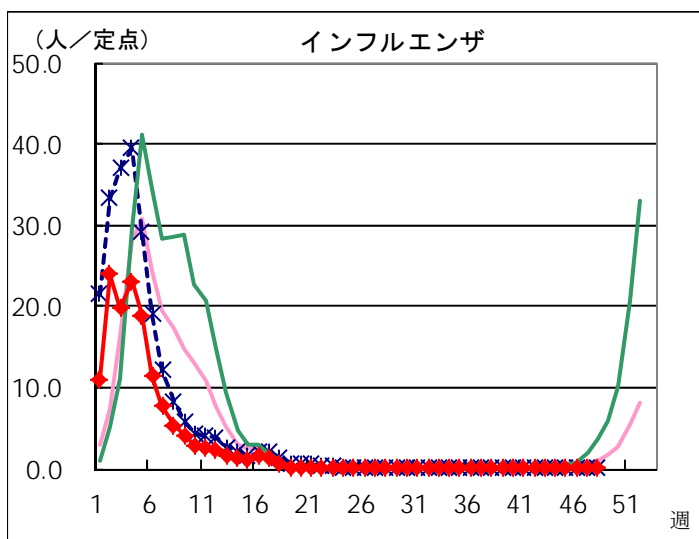


※ 東京都独自対象疾患

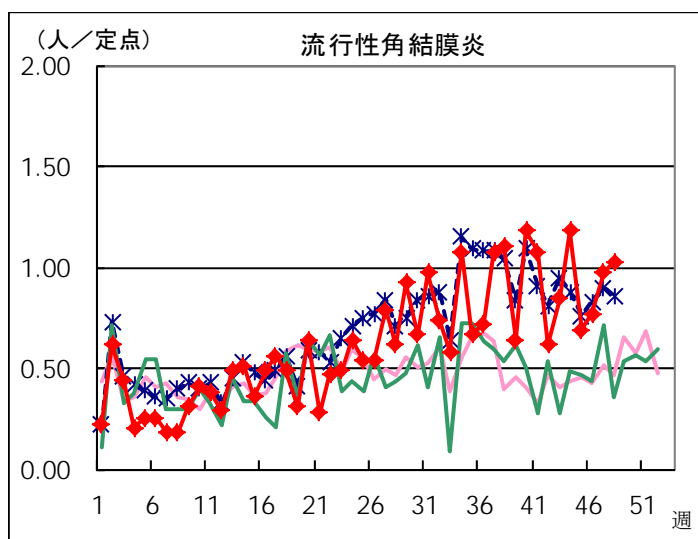
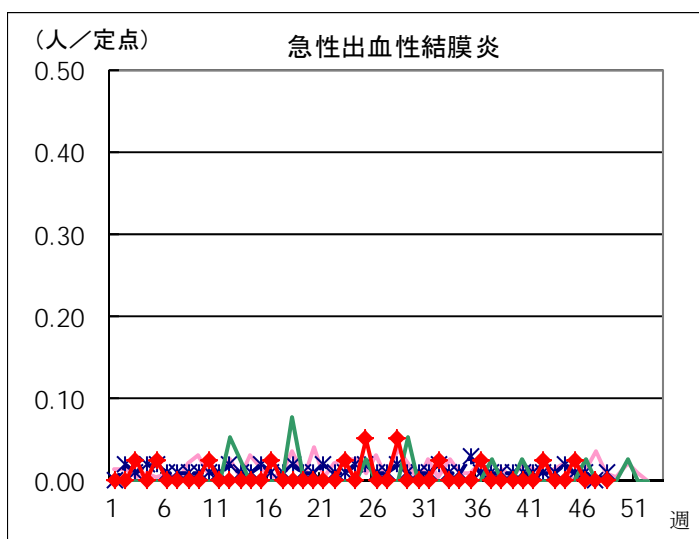


※ 東京都独自対象疾患

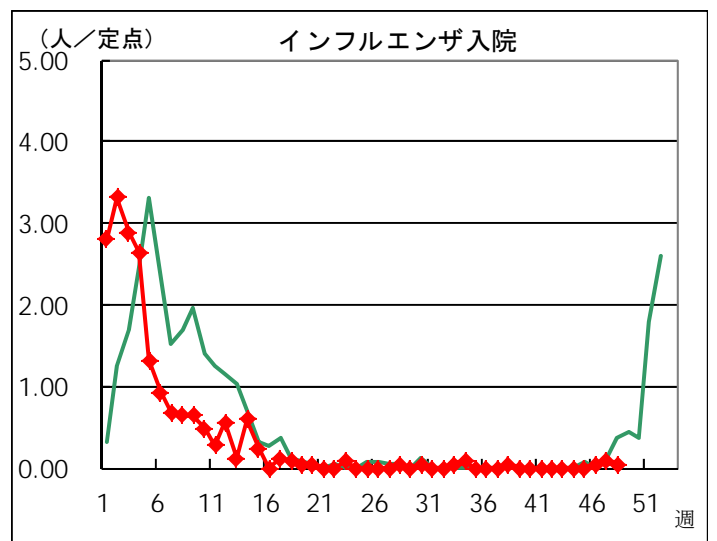
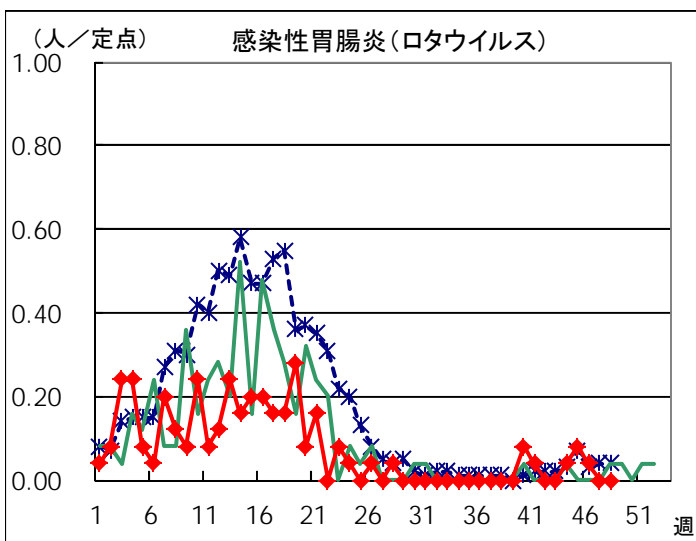
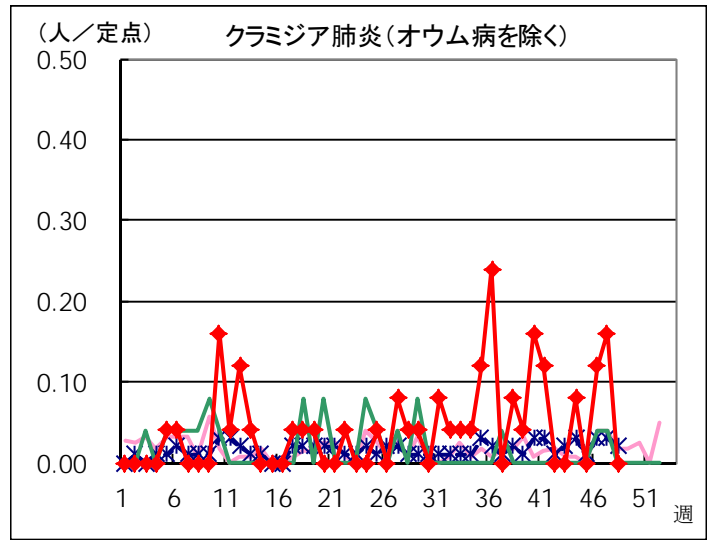
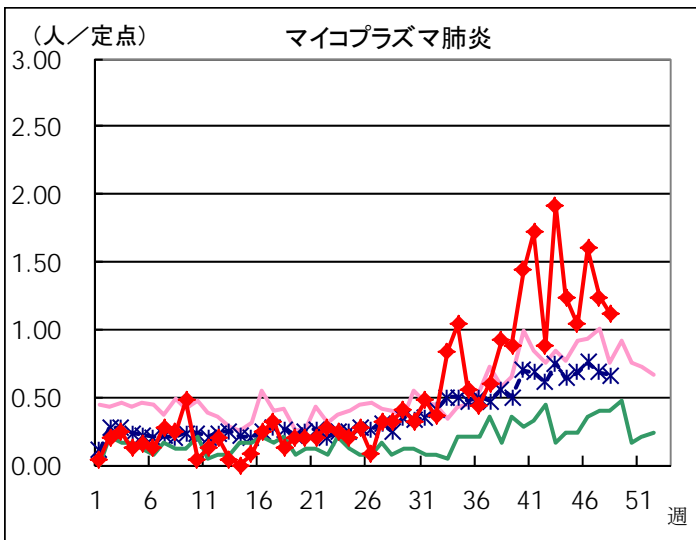
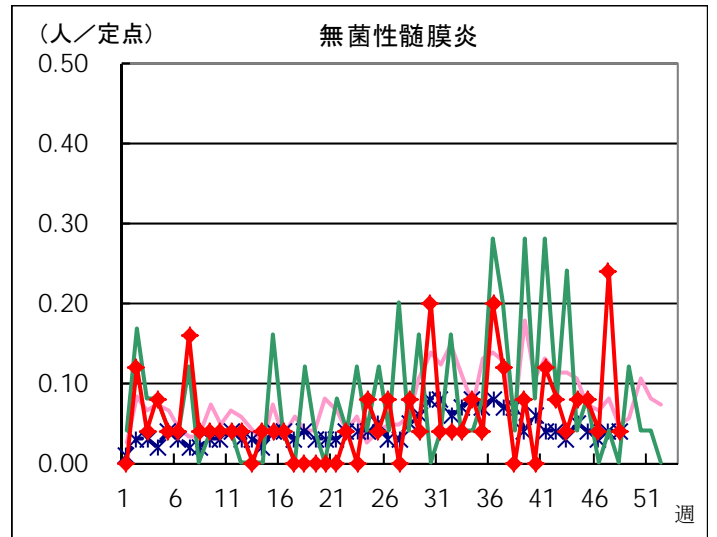
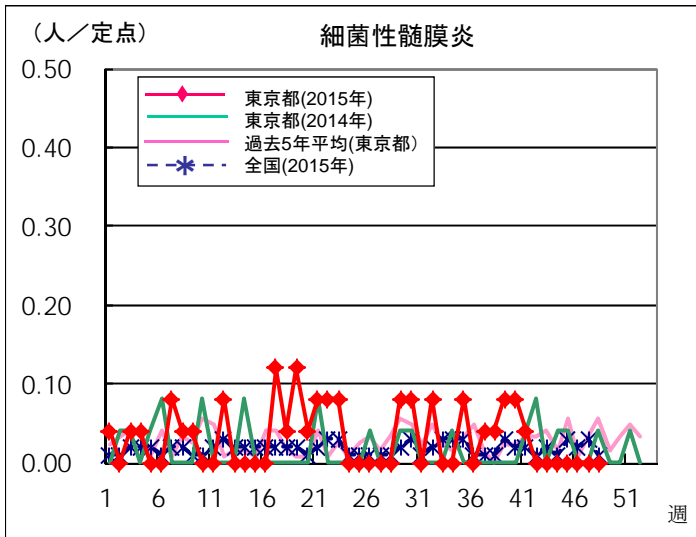
◆ インフルエンザ定点



◆ 眼科定点



◆ 基幹定点



定点医療機関から搬入された検体の検査情報

◇病原体検出状況(インフルエンザウイルスを除く)

採取日	臨床診断名	年齢	検査試料	検出病原体
10/30	上気道炎	1	咽頭拭い液	コクサッキーウイルス A群6型
11/4	咽頭炎	4	咽頭拭い液	コクサッキーウイルス A群5型
11/5	気管支炎	8	咽頭拭い液	アデノウイルス コクサッキーウイルス A群2型
11/7	急性気管支炎	10	鼻汁	ライノウイルス

◇遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数

	AH1pdm09	AH1亜型	AH3亜型	B型
2015年45週			1	
2015-2016年 シーズン累計*			6	1

* 2015-2016年シーズンの開始は第36週(2015年8月31日～)

病原体検出情報 【週別】

検出病原体	2015年							
	38週	39週	40週	41週	42週	43週	44週	45週
アデノウイルス	1		1	4	2	1	1	1
ライノウイルス	1		2	2	3	1	2	1
ポリオウイルス								
コクサッキーウイルスA群	7	1	7	8	8	5	1	3
コクサッキーウイルスB群								
エコーウイルス	4		2	9	1	2		
エンテロウイルス71								
その他のエンテロウイルス	12	3	2	3	1	6		
単純ヘルペスウイルス								
水痘・帯状疱疹ウイルス			2					
ヒトヘルペスウイルス6型・7型			2		1			
EBウイルス	1			1			1	
サイトメガロウイルス						1		
ムンプスウイルス	1			1	1	2	3	
麻疹ウイルス					1			
風疹ウイルス					1			
ヒトパルボウイルスB19					1	1		
RSウイルス								
ノロウイルス			1	1		1	1	
ロタウイルス								
インフルエンザウイルスAH1亜型								
インフルエンザウイルスAH3亜型				2	2			1
インフルエンザウイルスB型				1				
インフルエンザウイルスAH1pdm09								
デングウイルス								
その他のウイルス								
その他の病原体								

病原体検出情報【臨床診断名別】

2015年38週～2015年45週

	インフルエンザ	上気道炎	下気道炎	感染性胃腸炎	無菌性髄膜炎	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	ヘルパンギーナ	手足口病	伝染性紅斑	不明発しん症	流行性耳下腺炎	水痘	麻疹	風しん	その他
搬入検体数	27	19	26	13	40	3	4	6	28	5	15	12	2			11
アデノウイルス		1	6			1	2									1
ライノウイルス	1	3	4				1	2		1						
ポリオウイルス																
コクサッキーウイルスA群	1	2	1		5		2	23		2						4
コクサッキーウイルスB群																
エコーウイルス		1			14		1									2
エンテロウイルス71																
その他のエンテロウイルス	3	5	8		2		1	2		2						4
単純ヘルペスウイルス																
水痘・带状疱疹しんウイルス													1			1
ヒトヘルペスウイルス6型・7型											3					
EBウイルス												3				
サイトメガロウイルス												1				
ムンプスウイルス					1							7				
麻疹ウイルス											1					
風しんウイルス											1					
ヒトパルボウイルスB19										2						
RSウイルス																
ノロウイルス				4												
ロタウイルス																
インフルエンザウイルスAH1亜型																
インフルエンザウイルスAH3亜型	5															
インフルエンザウイルスB型	1															
インフルエンザウイルスAH1pdm09																
デングウイルス																
その他のウイルス																
その他の病原体																